

2021年9月27日

「プログラミング英語検定ジュニア」を開始

想定受験者は高校生で、学習用資料を CC ライセンスで無償提供

P. 2021年9月開始

プログラミング英語検定 ジュニア

- 出題形式
四択
- 試験時間
45分
- 出題内容
語彙と読解
- 受験料
1,650円
- 想定受験者
高校生
- 受験場所
ウェブ

団体受験割引あり

教材を無償提供中
<https://progeigo.org>

合同会社グローバリゼーションデザイン研究所は、弊社運営のプログラミング英語検定で、高校生を主な想定受験者とする「プログラミング英語検定ジュニア」を本日より開始します。また同試験の学習用資料（教材）はクリエイティブ・コモンズ・ライセンス（CC ライセンス）で無償提供します。さらに新試験開始を記念し、全試験の個人受験チケットが30%オフとなる割引キャンペーンを10/5まで実施します。



▼ 新たに「ジュニア」を開始

プログラミング英語検定は、プログラミングで求められる英語力を測定して高める目的で作られた試験です。ウェブ上で受験が可能です。

2020年から「アドバンス試験」（想定受験者は社会人）と「ベーシック試験」（想定受験者は大学生や専門学校生）を提供してきました。本日より両試験に加え、「プログラミング英語検定ジュニア」を開始します。

ジュニアの特徴は次の通りです。

- ・ 主な想定受験者は高校生。ベーシック試験よりも入門的
- ・ 出題カテゴリーは「語彙」と「読解／文法」の2つ
- ・ 合否ではなく、得点に応じてA～Eの「グレード」で評価
- ・ 個人受験料は1,650円（税込）。団体受験割引あり

▼ 学習用資料2点をCCライセンスで無償提供

ジュニアの「読解／文法」の出題カテゴリーでは、ソフトウェアに表示されるエラー・メッセージなどを読み取る問題が出されます。そのための学習用資料（教材）となる小冊子「ソフトウェア英語メッセージの読み方：特徴と頻出表現」をCCライセンス（CC BY-NC-SA 4.0）で無償提供します。なお執筆者は『ITエンジニアのための英語リーディング』（翔泳社）や『アプリケーションをつくる英語』（インプレス／達人出版会）などの関連著書がある、弊社代表の西野竜太郎です。

また「語彙」カテゴリーでは、弊社提供の「プログラミング必須英単語 600+」の「ベーシック 300」と「前提英単語 100」が出題範囲となります。プログラミング必須英単語 600+自体は2019年よりCCライセンス（CC BY-NC-SA 4.0）で無償提供してきましたが、新たに出題範囲のみを抜粋したバージョンを同じCCライセンスで公開します。

まとめると、下記の学習用資料2点をPDFファイルとして新たに無償提供します。

- ・ 「ソフトウェア英語メッセージの読み方：特徴と頻出表現」（読解／文法用）
- ・ 「プログラミング必須英単語 600+ ジュニア用抜粋版」（語彙用）

2点のPDFファイルはこちらのページのリンク先よりダウンロード可能です。

<https://progeigo.org/about-exam/about-junior-exam/>

▼ 30%オフとなる割引キャンペーンを実施

プログラミング英語検定ジュニアの開始を記念し、すべての試験の個人受験チケットが30%オフとなる割引キャンペーンを2021年10月5日まで実施します。

割引クーポンの入手および個人受験の申し込みについては、以下の各試験ウェブページをご覧ください。

- ・ プログラミング英語検定ジュニア：<https://progeigo.org/exam/junior/>
- ・ プログラミング英語検定
 - ・ ベーシック試験：<https://progeigo.org/exam/basic/>
 - ・ アドバンスト試験：<https://progeigo.org/exam/advanced/>



▼ 関連リンク

プログラミング英語検定ウェブサイト：<https://progeigo.org/>

▼ 企業情報

- ・ 会社名：合同会社 グローバリゼーションデザイン研究所
- ・ 代表者：西野 竜太郎
- ・ 所在地：東京都中央区日本橋富沢町 4-10 京成日本橋富沢町ビル 2F-10
- ・ 設立：2016年5月2日
- ・ 事業内容：出版、コンサルティング他
- ・ URL：<https://globalization.co.jp>
- ・ メール：contact@globalization.co.jp